

えんがわだより

発行：令和7年3月26日

奈川えんがわプロジェクト

代表者：信州大学経法学部 中村歩夢

1年間大変お世話になりました！



前代表の東大陽からえんがわプロジェクトを引き継いで、最初は右も左もわからない中からのスタートでした。そんな中で奈川の方々に助けられながら、一年間えんがわプロジェクトとして農業をはじめとした活動を行うことができました！奈川の方々の温かさ、包容力をとても感じることができた一年間でした。本当にありがとうございました！

メンバーに農学部や農業経験のある人が多いことから、今年度は寄合渡の上ノ原に畠をお借りして農業をメインに活動を行いました。様々な夏野菜に加え、松本本瓜や保平カブといった伝統野菜、北海道に似た気候を活かして甜菜や黒大豆といった北海道の野菜も作付けしました。完全有機栽培で行い獣害や虫害を心配しましたが、葉物野菜以外はきれいにできました。生で食べたトウモロコシの甘さは忘れられません…。あおぞらマルシェでは我々の作った野菜を浅漬けにしてふるまい、たくさんの方に召し上がっていただけました。

8月からは寄合渡のBBQにお誘い頂いた縁で、奈川獅子の練習にも参加させていただきました。最初の練習では足運びを覚えるのも精一杯で、踊れるようになるのか不安でしたが、皆さんからコツを教えていただき9月7日のお祭り当日には子供たちと一緒に手踊りを踊りきることができました。今年のお祭りにもぜひ踊り手として参加させていただければと思っています。

10月11月には畠の甜菜や保平カブが収穫の時期になりました。甜菜は砂糖の原料となるということで、子供たちと砂糖作り教室を行いました。初めて作った砂糖は「お菓子みたいだ！」と言ってそのまま皆でパクパクと食べてしまいました。（笑）保平カブは15kgほど刻みましたが、なかなかの重労働でした…。

一年間通して奈川でここまで様々な経験をさせていただきました。お世話になった奈川の皆様本当にありがとうございました。

4月からお世話になる有佐晃（ありさ こう）です。奈川についてまだまだ分からぬことが多いですがよろしくお願いします！4月からも奈川と大学生が関わることをしたいと思い、ただいま構想中です！